

令和6年2月29日

令和6年第1回
宮代町議会定例会
行政報告

令和5年12月から令和6年2月までの結果報告
令和6年3月から令和6年5月までの予定報告

《総務課》

1 令和5年度宮代町表彰式について

1月29日(月)、進修館小ホールにおいて、令和5年度宮代町表彰式を執り行いました。

令和5年度は、地域農業の振興と推進、人権擁護、社会福祉の向上、地域コミュニティの促進、青少年の健全育成、文化振興の発展、そして社会教育活動の推進などに貢献された8人、2団体の方々を表彰しました。

2 知事のふれあい訪問について

2月15日(木)、「知事のふれあい訪問」により、大野元裕埼玉県知事が、道佛1丁目地内にある「セレクト横丁 ROCCO」を訪問しました。各店舗で、珈琲のバリスタ体験や料理の試食などを通して各出店者と交流した後、役場会議室において関係者や店舗スタッフと意見交換会を実施しました。

6棟の空き家のリノベーションやコンセプトについて、オープンに至るまでの経緯などの説明を受け、地域住民との関わりや今後の活用拡大につながる貴重な意見交換会となりました。

3 犯罪被害者週間パネル展について

令和5年11月25日(土)から12月1日(金)まで、犯罪被害者週間でした。犯罪被害者等に関する問題を社会全体で考え、ともに支え合い誰もが安心して暮らすことができる社会の実現を目指して、12月1日(金)から12月8日(金)まで、進修館回廊において、「性犯罪・性暴力をなくそう」を開催しました。

4 男女共同参画セミナーについて

3月2日(土)、福祉交流館すてっぷ宮代ロビーにおいて、男女共同参画社会を実現するための啓発セミナーを開催します。

今年度は「家事男子(かじメン)応援プロジェクト!!～男性ヘルパーなおちゃん&たかちゃん物語～」と題し、男性ヘルパーとして活躍されている、宮代町社会福祉協議会ホームヘルパーステーション管理者の林直人(はやしなおと)さん、川邊貴充(かわべたかみち)さんを講師に迎え、男性ヘルパーとしての歩みをお話いただくほか、家事分担が男女平等となるように、誰でも簡単にできる家事テクニックを紹介するセミナーを開催します。

1 オンラインによる公共施設予約サービスについて

1月4日(木)からスマートフォンやパソコンから公共施設の予約及び電子決済ができるサービスが始まりました。

なお、スマートフォンやパソコンの利用に不慣れな方は、引き続き窓口や電話からも予約を行うことができます。

2 宮代町自治体DX推進計画について

デジタル技術を活用して住民の利便性の向上及び業務の効率化を図るため、宮代町DX推進計画を策定し、1月に公表しました。今後は、計画に基づき、デジタル化を進め、住民サービスの向上を図るとともに、スマートなワークスタイルの実現を目指します。

《住民課》

1 理学療法士から学ぶ「膝・腰フレイル予防教室」について

1月23日(火)、保健センターにおいて、宮代町国民健康保険加入者を対象として、健康意識向上のきっかけづくりを目的とした「膝・腰フレイル予防教室」を実施しました。

当日は22人の参加があり、理学療法士から、フレイル・膝と腰の痛みの原因についての講話を聴いたほか、座ったままできる膝・腰まわりの運動などを学び、継続するためのポイントも教えてもらいました。

《税務課》

1 令和5年分 社会保険料控除資料を発送

1月26日(金)、所得税確定申告(住民税申告)の参考資料として、令和5年中に納付された国民健康保険税、介護保険料及び後期高齢者医療保険料に関する通知を、対象の方(6,218人)に発送しました。

2 令和6年度(令和5年分)個人住民税申告書を発送

2月9日(金)、令和6年度(令和5年分)住民税申告書を対象の方(1,883人)に発送しました。また、申告会場の混雑防止策の一環として、郵送申告を勧奨する広報を行いました。

町での所得税確定申告(住民税申告)の受付は、2月16日(金)から3月15日(金)までの平日ですが、平日来庁が困難な方のため、2月25日(日)の午前、休日開庁して受付を行いました。申告に関するお知らせは町ホームページ、広報1月・2月号にそれぞれ掲載しています。

3 スマホ申告説明会及び税理士無料相談会を実施

申告会場の混雑防止策の一環として、2月7日(水)、「スマホ申告説明会」を行いました。当日は、春日部税務署職員による講義のもと、17人の方にご参加いただき、参加者自身が実際にスマートフォンとマイナンバーカードを使って申告書を作成し、その場で送信(提出)しました。

また、申告期間中、来場者等から多くの問い合わせがある医療費控除の明細書や収支内訳書の書き方等について、2月8日(木)と9日(金)、税理士による無料相談会を行いました。2日間で59人の相談者があり、書き方等に関する疑問や不安の解消を図るとともに事前作成による申告受付の円滑化を図りました。

4 令和6年度税制改正に伴う宮代町税条例の一部改正(専決処分)

令和6年度税制改正大綱を受けて、地方税法等の一部改正が予定されていることから、宮代町税条例の改正が必要となる見込みです。

4月1日から施行となる条例の改正につきましては、専決処分により一部改正を行い、6月議会定例会において報告及び承認をお願いする予定です。

《町民生活課》

1 交通指導員初出動式

1月9日(火)、杉戸町役場において、「令和6年杉戸町・宮代町交通指導員初出動式」を実施しました。

交通指導員の服装点検を行うとともに、新年を迎え、改めて両町が交通安全に取り組む姿勢を確認しました。

2 避難所開設訓練

1月13日(土)、前原中学校体育館及び川端公民館において、職員を対象とした避難所開設訓練を実施しました。この訓練では、町長をはじめ58名の町職員が参加し、勤務時間外に最大震度6弱の地震が発生したことを想定し、避難所の鍵開け、資機材の運搬及び避難所の開設から避難者の受入までの一連の流れを確認しました。

3 能登半島地震 職員派遣

埼玉県からの要請を受け、石川県七尾市へ、1月29日(月)から2月5日(月)まで避難所運営のために、職員を1人派遣しました。さらに、2月12日(月)から2月19日(月)まで、罹災証明書発行のために、職員を1人派遣しました。

今後も要請に応じて派遣を行う準備をしており、給水業務のため、職員を3~4人派遣する予定です。

4 第2回宮代町交通安全対策協議会

2月9日(金)、宮代町役場において、「令和5年度第2回宮代町交通安全対策協議会」を開催しました。

町内小中学校からの通学路安全対策要望及び各区長・自治会長からの道路反射鏡設置要望についての実施結果を報告しました。

5 地区連絡会の開催について

2月9日(金)から11日(日)にかけて、「須賀」、「東武動物公園駅西口」、「古利根」、「姫宮」の町内4地区において「地区連絡会」を開催しました。

今回の地区連絡会では、町からの情報提供や次年度に向けた提出書類等の依頼や各地区の情報交換を行いました。

6 自主防災組織連絡会議の開催について

2月13日(火)、宮代消防署において、「令和5年度第2回自主防災組織連絡協議会」を開催しました。

自主防災組織の代表、消防署及び消防団を対象に、今年度の自主防災組織の活動の振り返りや来年度へ向けた活動や計画等の情報を提供し、意見交換を行いました。

7 町民まつり実行委員会

4月5日(金)、第41回宮代町民まつりの第1回実行委員会を開催します。
実行委員会役員の選出と日程について協議し、まつりの準備が本格的に始まります。

8 春の交通安全運動出陣式

4月6日(土)春の全国交通安全運動の一環として、杉戸町において、「春の全国交通安全運動出陣式」を予定しています。

杉戸警察署、杉戸町、宮代町及び関係交通団体と連携し、各学校の学期始めにあわせ、交通安全に関する啓発活動を実施します。

9 宮代町消防団辞令交付式

4月7日(日)、副分団長以上の役員が出席し、新規入団者及び退団者並びに昇格者に対し消防団長から辞令を交付します。

1 宮代町食品ロス削減推進協力店の募集

食品ロスの削減を推進するため「宮代町食品ロス削減推進協力店」の募集を行っています。食品ロス削減の取組を実施している飲食店等を対象とし、登録した協力店の食品ロス削減の取組内容とお店の紹介を町ホームページ等で掲載します。

また、協力店には、町食品ロス削減推進キャラクター「すてずん」を用いたステッカー及びオリジナル缶バッジを配布します。

取組を目に見える形でPRすることで、消費者自ら「小盛メニュー」の注文をしやすくする、宴会の食べきりを意識してもらう等の食品ロス削減の行動に繋げていただくことが目的です。



食品ロス削減推進協力店ステッカー

2 トラスト共同保全活動

2月10日(土)、さいたま緑のトラスト保全第5号地「山崎山の雑木林」において、里山守り隊主催の「トラスト共同保全活動」を開催しました。

山崎山の枯れ枝・落ち葉集めや、樹木の剪定などの保全活動を行いました。

3 地区・自治会クリーン活動

4月から6月までの期間において、町内全域を対象に町が呼びかけを行い、賛同する地区・自治会住民の皆様の協力により「地区・自治会クリーン活動」を実施します。

この活動は、ごみ拾いなどの美化活動をとおして、郷土の豊かな自然を守り、美しく住みよい環境を町ぐるみで作るために実施するものです。

《福祉課》

1 ところをつなぐ展示会

令和5年12月1日(金)から8日(金)まで、役場ロビーにおいて、「ところをつなぐ展示会」を開催しました。

障害者週間に合わせて開催したこの展示会では、障がいのある方が作った作品の展示や、宮代町や近隣地域で活動している障がい者団体の紹介を行い、約240人の方にご来場いただきました。

2 町有施設車椅子使用者用駐車区画等塗装工事

埼玉県思いやり駐車場制度の対象となる障がいのある方、要介護状態の方、妊産婦の方等にとってわかりやすい表示とするため、公共施設駐車区画の塗装工事を実施します。工事箇所は、公共施設12施設の駐車場のうち、車椅子使用車用駐車区画は25区画、優先駐車区画は9区画です。工事は3月完成を予定しています。

3 令和6年能登半島地震災害義援金の受付

1月に発生した令和6年能登半島地震で被災された方々を支援するための義援金の受付をしています(対象地域：石川県)。募金箱は、宮代町社会福祉協議会・宮代町役場(会計室・住民課・福祉課)に設置しました。1月末時点で94万4,735円の義援金をいただいています。

いただいた義援金は、日本赤十字社埼玉県宮代分区(宮代町社会福祉協議会)を通じ被災地へ全額送金されます。

4 物価高騰対策支援金の支給(非課税世帯・均等割のみ課税世帯・子育て世帯加算)

物価高騰による負担増を踏まえ、住民税非課税世帯に対して、2,720世帯に対し、1世帯当たり7万円の給付を実施しました(申請は、3月31日(日)まで。)

均等割のみ課税世帯(約1,600世帯)に対して、1世帯あたり10万円の給付を実施するにあたり、3月下旬から4月上旬にかけて通知を発送し、4月中旬から振込を開始できるように準備を進めています。

また、非課税世帯又は均等割のみ課税世帯への加算給付として、世帯で扶養されている18歳以下の児童(平成17年4月2日生まれ以降の児童約360人)一人当たり5万円を給付します。給付にあたり、3月中旬から下旬にかけて振込を開始できるように準備を進めています。

5 障がい福祉事業所等物価高騰対策支援金の支給

原油価格、電気料金、ガス料金その他の物価の高騰の影響を軽減し、地域の安定的な福祉サービスの提供を図るため、宮代町内の障がい福祉事業所等に対し、1法人あたり5万円を給付します(申請は、3月1日(金)まで。)

《子育て支援課》

1 クリスマス会(子育てひろば・げんきっ子)

令和5年12月13日(水)、21日(木)、22日(金)に、子育てひろば及び子育て支援センターげんきっ子において、「クリスマス会」を開催し、延べ71組の親子が参加しました。

クリスマス飾りを制作したほか、歌を歌ったり、サンタさんからプレゼントをもらったりと、親子で楽しいひと時を過ごしました。

2 ミニ門松づくり(子育てひろば)

令和5年12月16日(土)、子育てひろばの三世代交流事業の一つとして、宮代町さわやかクラブ連合会のみなさんの指導による「ミニ門松づくり」を開催しました。

親子8組の参加があり、家の中に飾れるかわいい「ミニ門松」を作りました。また、連合会のみなさんに作っていただいた大きく立派な門松は、役場正面玄関に飾りました。

3 こどもまつり

2月17日(土)、子育てひろばにおいて、「こどもまつり」を開催し、未就学児親子23組が参加しました。

輪投げやヨーヨー釣り、プラバン作り、絵本作家による絵本の読み聞かせを行い、こどもたちが楽しむ姿を見ることができました。

4 こども医療費

こども医療費支給制度における通院分の助成対象を、令和6年4月診療分から「18歳年度末まで」に拡大します。対象年齢拡大に伴い、平成18年4月2日～平成20年4月1日生まれの新たな対象者(令和5年12月20日現在458人)に向け、申請書を発送しました。

新しい受給資格証は3月末頃交付します。

《健康介護課》

1 シニア向けスマートフォン講習会の開催について

1月15日(月)から2月2日(金)までの期間、主に高齢者を対象としたスマートフォンの初心者向け講習会を開催しました。

進修館、川端公民館、和戸公民館の3カ所を会場に12日間開催し、合計75人が参加して、電話のかけ方やカメラの使い方、インターネットやSNSについて学びました。

2 高齢者お助け人養成講座の開催について

令和5年12月12日(火)、町立図書館を会場として、高齢者お助け人養成講座を開催しました。

これは、高齢者の困りごとを解決する「お助け人」として地域で活躍する人材を発掘するための講座です。当日は、10人が参加し、町内で既に活動を行っている3団体から、住民同士の助け合いや支え合いについて体験談を交えた講演がありました。

3 介護入門研修の開催について

2月27日(火)、福祉交流館すてっぷ宮代において、「介護入門研修～身近な人の「もしも」に備えよう～」を開催しました。

これは、いざ介護が必要となったときにどうすればいいか、介護する方に視点を置いた講座で、相談窓口や介護保険サービスの手続きと利用、認知症や介護技術などについて学ぶものです。

4 健康マイレージ事業について

事業の母体である埼玉県コバトン健康マイレージは3月で終了し、株式会社ナビタイムが提供する健康アプリ「ALKOO(あるこう)」を利用した「コバトンALKOOマイレージ」に移行します。1月16日(火)に新アプリがリリースされ、町ホームページやチラシ等でお知らせしています。

新アプリの機能の紹介や使い方等をサポートするため、2月26日(月)に埼玉県と連携して操作講習会を開催しました。

5 新型コロナウイルスワクチン接種について

現在、進修館での集団接種は終了しており、町内医療機関において秋接種を実施しています。無料で接種できる期限は、3月31日(日)までです。2月16日現在の接種者は11,310人となっており、対象者の約34%の接種率です。

《産業観光課》

1 シニア起業セミナーの開催について

令和5年11月19日(日)、26日(日)、12月3日(日)、10日(日)の4回連続講座として、宮代町商工会において、「オトナの起業セミナー」を開催し、15の方が参加しました。また、セミナー参加者の中から5人の希望者を対象に、個別相談会を実施しました。

2 わたしたちの月3万円ビジネス講座について

令和5年12月5日(火)から、杉戸町との共催により、6回連続講座として「わたしたちの月3万円ビジネス講座」を開催しています。

「月3万円ビジネス」は、女性をターゲットとした起業創業支援事業であり、自分の好きなこと・やりたいこと・得意なこと・経験を活かして自ら仕事を生み出すという考え方をもとに実施しています。

現在、町内外合わせて12人の女性が受講しており、3月17日(日)には、卒業実践として古利根川散策路において、マルシェを開催する予定です。

3 桜市の開催について

3月30日(土)、笠原小学校前の姫宮落川沿いにおいて、宮代の春の訪れを告げる「桜市」を開催する予定です。

4 宮東堰他ゲート更新工事について

用水の水位調整を安全に行い、営農に効率的な水管理を行うため、宮東堰他ゲート更新工事に着手しています。

今までは、水路に木製の板をはめ込む角落しという堰で管理していましたが、利便性や安全性を向上させるため、ハンドル式の2段スライドゲートに更新する工事が1月から始まりました。工事は、令和6年3月末完了予定です。

5 宮東・中島地区圃場整備事業について

12月7日(木)、宮東・中島地区圃場整備事業準備委員会を開催しました。準備委員の方々にご尽力いただき、施行同意書が100%徴集となったことを報告しました。

また、1月25日(木)に、準備委員会を開催し、圃場備事業施行申請状況を報告するとともに地域計画協議の場の結果を取りまとめました。加えて、準備委員会解散後の宮東・中島土地改良組合設立に向けての話し合いを行いました。

6 「宮代町農業経営継続生産者支援金」について

燃料・肥料等をはじめとする農業生産資材等の高騰による生産コストの上昇に加え、昨夏の猛暑による農作物への高温障害によって、厳しい経営環境下にある生産者に対して、農業生産に関わる負担を軽減し農業経営の継続を支援する「宮代町農業経営継続生産者支援金」を交付しました。

この支援金は、令和5年度分（令和4年分）の税務申告による農業収入額に応じて1～10万円を交付するもので、2月26日(月)に交付しました。

7 「農業担い手塾」での新たな塾生の受入れについて

1月12日(金)に「宮代町農業担い手塾」において入塾希望者の入塾審査を行い、新たな塾生として第10期生が誕生しました。

3月から大字東桑原地内の研修圃場（約45a）を拠点として、実践研修を行っていきます。

《まちづくり建設課》

1 給水タンクの購入

災害時の断水に際し、給水可能な加圧式の1トンタンクを1基、購入しました。
断水時には、このタンクを運搬車両に積み込み、避難所、病院等の建物の2階程度の高さまで給水できるようになりました。

2 歩きたくなるまちづくりシンポジウムの開催結果について

1月20日(土)、進修館小ホールにおいて、「歩きたくなるまちづくりシンポジウム」を開催しました。このシンポジウムは東武動物公園駅西口わくわくロード事業の一環として、「誰もが歩きたくなるまちなか」の実現に向けて行ったものです。当日は、58の方が参加されました。

市民の代表の方からは、官民連携のまちづくりや市民参加の楽しさなどについてお話をいただきました。

また、有限会社ハートビートプランの代表取締役である園田聡さんからは、「豊かさを生むプレイスメイキング」をテーマに、合同会社 visionAreal (ビジョナリアル) の共同代表であるおきなまさひとさんからは、「住民が主役となる地域づくり」をテーマにまちづくりの参考となる市民活動の事例や自らの体験談など貴重なお話をいただきました。

多くの市民の皆さまが、市民活動やまちづくりに参加するきっかけとなるよう、今月中にはアーカイブ配信ができるように準備を進めています。

また、まちづくりアイデアを2月末まで募集しています。エリアは、東武動物公園駅から新しい村までとし、イベント、施設、活動、空間デザインなどアイデアの部門は問いません。優秀な作品については、提案者と宮代町などが協働し、アイデアを実現させるための支援を行う予定です。

3 東武動物公園駅東口周辺整備事業について

都市計画道路東武動物公園駅東口駅前広場の整備に向け、用地交渉を進めるとともに、工事の発注を見据え、無電柱化の調整や駅前広場の設計協議等を実施しています。

今年度末時点の用地進捗率は約67%となる予定です。今年度に都市計画事業認可の期間延伸手続きを行い、令和10年度の完成に向け、引き続き事業を進めていきます。

都市計画道路東武動物公園駅東口通り線は、埼玉県が事業を進めています。

宮代町側の用地買収は既に完了しており、来年度は古川橋の下流側に側道橋を架設する工事に着手する予定と聞いています。

古川橋側道橋工事は、現在の橋梁を供用しながら、両側に歩道部分となる側道橋を新たに架設し道路拡幅を実施するものです。

工事期間中は、町道や県道において一部通行止めや片側通行などの交通規制が想定されますので、施行者である埼玉県が工事箇所の近隣及び沿線の住民に対し周知を行うとともに、バス等交通機関や通学路の安全について関係機関と協議を実施する予定です。

整備推進のためご理解とご協力をお願いします。

《教育推進課》

1 宮代町人権作文発表会の開催について

令和5年12月1日(金)、須賀小学校において、「宮代町人権作文発表会」を開催しました。須賀小学校の5・6年生児童のほか宮代町人権教育推進協議会委員も参加し、各学校代表児童生徒8人が人権作文を発表しました。また、DVD視聴を通じて人権について考えました。

2 令和6年宮代町二十歳のつどいの開催について

1月7日(日)、東武動物公園イベントステージHOLA(オーラ)において、「令和6年二十歳のつどい」を開催しました。対象者は、20歳を迎えた平成15年4月2日から平成16年4月1日生まれの町内に住民登録した方やすでに町外に転出した方で事前に参加申し込みをした296人でした。

当日は184人の参加者があり、20歳の代表からなる実行委員のメンバーの運営により式典とアトラクションの2部形式で行いました。第2部アトラクションでは、中学校の恩師によるトーク会やビンゴ大会が行われました。

3 彩の国21世紀郷土かるた 宮代大会の開催について

1月21日(日)、百間小学校体育館において、令和5年度彩の国21世紀郷土かるた 宮代大会を開催しました。町内の小学1~6年生を対象に、個人戦に10人、団体戦に15組の参加がありました。

4人1組で行う団体戦は4年ぶりの開催となり、昨年に引き続いて開催した個人戦とともに、寒い時期にもかかわらず、会場は熱気に包まれました。

当大会の各部優勝者及び準優勝者は、3月10日(日)に日高市で開催が予定されている県大会へ出場します。

4 郷土資料館 企画展の開催について

3月9日(土)から7月7日(日)まで、郷土資料館において、企画展「土器でみる一万年 宮代の縄文」を開催します。

町内の遺跡から出土した縄文時代草創期から晩期までの土器の展示を行い、縄文土器の変遷をもとに一万年以上に及ぶ縄文時代を知っていただける展示を行います。

5 郷土資料館 歴史講座の開催について

郷土資料館にて歴史講座「土器からみるヒトと社会」を開催します。今年度は縄文時代に関する講座を、3月17日(日)、24日(日)の2日間に分けて行います。

初日は、発掘調査員・青木秀雄氏から「発掘された宮代の縄文時代」と題し、町内で発掘された遺跡や出土遺物に基づいて、縄文時代についての解説を行います。

2日目は、元埼玉県埋蔵文化財調査事業団の細田勝氏から「縄文時代中期の土器からみるヒトと社会」というテーマでお話いただきます。関東の縄文時代中期の土器(勝坂式・加曽利E式)の変遷から、当時のヒトや社会の動きについて触れます。